



ばっちゃんの

原動力

—40 年以上にわたる子どもの居場所づくり—

子どもたちの生きる力に愛の手を差し伸べ続ける

講師 **中本忠子** さん (NPO 法人食べて語ろう会 理事長)

40 年以上にわたり、家庭に事情を抱えた子どもたちに食事を無償で提供する、元保護司で広島・基町の「ばっちゃん」こと、中本忠子さん。子どもたちは親しみと敬愛を込めて、ばっちゃんと呼びます。中本さんの活動は、子ども食堂の先駆けとも言われており、今も変わらず子どもたちに温かい眼差しを注ぎながら寄り添っています。活動を集めた番組を鑑賞した後、活動を始めたきっかけや活動を継続する原動力とは何か、活動への理解や支援と協力を得るまでのプロセス、後継者の育成など、ボランティアや子どもの居場所づくりをベースに講演いただきます。

2024 年 **9月14日** (土) **10:00~12:00**
(入場 9:30~)

定員 **先着 50 名** 参加費 **無料**

申込 **8月2日 (金) 9:00~電話で**

場所 **くれ協働センター会議室 (呉市役所 1 階)**
有料駐車場あり※1 時間無料

対象 **呉市在住・在勤・在学でボランティア活動に興味のある方、市民活動やボランティア活動をしている方**

講師プロフィール

1934 年広島県江田島市生まれ。1980 年から 30 年間保護司を務める。お腹を空かせて犯罪を犯したり、非行に走る子どもが多いうることを知って以来、自宅を開放し、無償で食事を提供する。2015 年に「NPO 法人食べて語ろう会」を設立。同法人の理事長を務める。2001 年法務大臣表彰受賞。2006 年瑞宝双光章受賞。2014 年法務省保護局長特別感謝状受賞。2015 年社会貢献支援財団社会貢献者表彰受賞。2016 年広島市民賞受賞。2017 年吉川英治文化賞、広島大学ベスタロッチー教育賞、子どもと家族・若者応援団表彰受賞。2018 年作田明賞受賞。2019 年守屋賞受賞。2020 年瀬戸山賞、山上の光賞受賞。

